

第 20 回 コムズフェスティバル 市民企画分科会 実施報告書

グループ名	NPO 法人チャイルド・オレンジ・ネットワーク
開催日時	2019 年 2 月 2 日 14:00-16:30
テーマ	わが子の行動の“なぜ？” どうする？がわかる！ ～子どもと楽しく過ごすコツ～
形式	ワークショップと座談会
講師等	NPO 法人チャイルド・オレンジ・ネットワーク 講師：友川 礼 スタッフ：三好 加藤 深川 佐野 藤田 ボランティア：広瀬
参加人数	合計 4 名（女性 3 名，男性 1 名）同伴幼児 2 名
実行委員数	合計 7 名（女性 6 名，男性 1 名）
<p>〈内容〉</p> <p>第一部</p> <p>アイスブレイク（キャッチゲーム）</p> <p>疑似体験(20 分)：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャイルドビジョンを使った幼児期の視野の体験 ・軍手をはめて折り紙をし、もどかしい気持ちや完成させたい気持ちの体験 ・他者理解についての説明 <p>気づきや感想の共有(20 分)：座談会スタイルで</p> <p>休憩(10 分)：このときに保護者は別室移動</p> <p>第二部 別室移動</p> <p>座談会(30 分)：子育てをされていて不思議に思うこと (小学生の子どもさんを育てる上での日常的な悩みなど) アンケート記入</p> <p>*会場にマットを敷いて同伴の子どもさんの遊び場を作り、スタッフが対応した。</p> <p>〈参加者の声〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもがよく転ぶので、病気ではないかと小児科受診し「そんなものです」と言われ “そうなのかなあ？”と思っていたが、視界の疑似体験をすることで納得できた。 ・後半は家庭によるいろいろな話が聞けてよかった。 ・答えを見つけるのは難しいですが、様々な意見を聞いて自分の子どもにあったことを探していきたいと思います。 ・先輩パパママの意見とともに専門家の意見も聞けて良かったです。 <p>〈まとめ〉</p> <p>前半は 5 歳ごろまでを想定した幼児の視野の疑似体験などを行いました。小学生の子育てに悩む母親の参加もありました。このため、前半の疑似体験は楽しく過ごしながら振り返り後半の座談会は現在の困りごとと、内容を切り替えて参加者に合わせた対応をしました。</p> <p>就学前後で親御さんの悩みの内容や背景が大きく変わるので、対象年齢や講座の意図が伝わりやすいよう、タイトルや周知文を明確にしたり、第三者に確認を頂くことが大事だということが反省事項です。とはいえ、スタッフの対応で、座談化の場で参加者の受講の動機にある程度は応じることができたかと思っています。</p>	

写真

